

### 市内の山城が参加 毎年恒例のろし駅伝開催

11月23日(金)に、第17回近江中世城跡琵琶湖一周のろし駅伝が開催されました。

この行事には例年市内にある6つの山城(田屋城、伊井城、日爪城、清水山城、田中(上寺)城、打下城)が参加しています。今回は、天候の都合で市域南部・中部の山城の参加となりましたが清水山城(新旭町)をスタートして、時計回りで琵琶湖を一周し、ゴール地点である田中城(安曇川町)まで無事のろしをつなぎました。(文化財課)



### 「よえもん道場」と「中学生リーダー育成キャンプ」 若狭湾青少年自然の家で開催!

11月23日(金)・24日(土)に、よえもん道場キャンプ、12月22日(土)・23日(日)に中学生リーダー育成キャンプを福井県小浜市の若狭湾青少年自然の家で行いました。

よえもん道場ではレクリエーションやキャンドルファイヤー、箸の研ぎ出し体験などを行いました。箸の研ぎ出し体験では、なかなか模様が出ずに、てこずっている子どももいましたが、自分だけのオリジナルな

お箸ができあがるととても感動したようで、普段できない体験に目を輝かせていました。

また、中学生リーダー育成キャンプでは、事前研修で担当する活動を決め、中学生だけで計画を立てて、野外炊事やキャンドルファイヤーなどの活動を実施しました。最初から最後まで自分たちの手で行うことでたくさんの学ぶべきことが見つかった実りあるキャンプとなりました。(高島市青少年育成市民会議)



### 軟式野球の高島OBクラブ 県大会で2連覇達成!

10月12日(金)・13日(土)に、浅井球場・長浜球場で第67回滋賀県OB軟式野球秋季大会が行われ、高島OBクラブが見事優勝されました。5月の春季大会に続き、2連覇を達成されたチームの皆さんは今年「還暦・古希大会ダブル優勝」を目指されます。(市民スポーツ課)



### 市内スポ少の選抜野球チーム 「湖西選抜」が県で3位に!

11月23日(金)・24日(土)に、彦根市甲良町総合公園少年野球場で行われた滋賀県選抜交流大会において、市内のスポーツ少年団の6年生である23人が集結した選抜チーム「湖西選抜」が県内の選抜チーム14チームと戦い、見事3位に輝かれました。(市民スポーツ課)



### 家族として接し方のポイント 「いるか学習会」開催

12月8日(土)に、安曇川公民館で「いるか学習会」を開催しました。この学習会は、発達障害について関心のある保護者や支援者・関係機関の方を対象に実施しており、第3回目は、ペアレントメンターで臨床発達心理士の岡田 宏子さんに講演していただきました。

受講生からは、「今日のお話を聞き褒めることの大切さを感じました。」「体幹ができていないと姿勢が維持できなかつたり、崩れてしまつたり、疲れやすいなど具体的なお話が分かりやすかつたです。」などのご意見・感想がありました。(健康推進課)



熱心に話を聞く受講生

### 高島ロータリークラブから パイプサポートをいただきました!

高島ロータリークラブから、マキノ地域と朽木地域の区・自治会に、家屋などの軒をパイプにより保護・補強し、出入口を確保するパイプサポートを昨年度に引き続き120本提供いただきました。

山間部の冬の暮らしをこのような形で、サポートいただけることは、大変ありがたいことです。(市民協働課)





# たかまLIFE!!

岡市民協働課・定住推進室 ☎ (25) 8526

みんなで支えあう地域づくりを考える

## “集落座談会”を開催しませんか？

市内の区・自治会の半数以上を限界集落または準限界集落が占めており、高齢化、少子化の傾向は、今後さらに進行していくと予想されます。このような人口の急激な減少が、地域の担い手不足をもたらし、身近な生活を支える自治機能や、安全・安心のまちづくりの基盤を揺るがすことにつながります。

そこで、市と社会福祉協議会で結成した\*地域づくり応援チームがお伺いし、住民の皆さん

と一緒に「これから先も安心して暮らすためには、今どのようなことができるのか？」ひざを突き合わせて話し合える「集落座談会」を開催しています。

※地域づくり応援チーム：市役所の市民協働課、地域包括支援課、企画広報課、健康推進課の地域担当保健師、各支所のまちづくり担当および社会福祉協議会の職員からなるチーム。

### 【集落座談会のようすを紹介します】



#### <テーマ：防災>

##### ■今年の台風で困ったことは？

- ・停電で情報が入ってこなかった
- ・通信手段がなくなり、家族へ連絡が取れなかった
- ・倒木があり道路をふさいだ
- ・状況によっては避難困難な場合がある

##### ■災害に備えてどんなことができるだろう？

- ・発電機などがあれば、ご飯などを炊ける
- ・薪で炊飯や風呂焚きを一度やってみる
- ・性能の良い携帯ラジオがあると助かる
- ・ペットボトルの水を用意する

#### <テーマ：高齢化>

##### ■心配なことや不安なことは？

- ・区内での共同作業ができなくなってきた
- ・ひとり暮らしの世帯が増え、病気の時が心配
- ・神社の祭礼行事やお世話が困難になってきた

##### ■うまくいっていることや楽しいこと

- ・区行事の参加者数が多い

##### ■これからに向けた意見やアイデア

- ・いくつかの区のみとまりで行事・作業をしていく
- ・何を続けていくのかを話し合う
- ・区でカフェを開催して、高齢者の見守りをする



**まだまだ募集中！ 集落座談会の開催をご検討ください！**

#### 熱気球と朝日



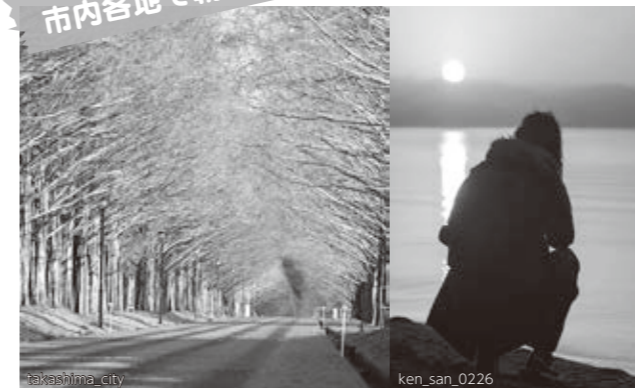
#### 今回も開催「熱気球大会」！

キャンペーンの開始と同時に開催された「熱気球琵琶湖横断大会」は今回も朝日撮影の絶好の機会でした。その後数日間は、インスタグラムに多くの気球の写真が投稿されていました。

(たかPからひと言)

早起きが必要だけど、熱気球を見ると感動して眠さも吹っ飛んだよ！

#### 市内各地で朝日



#### 色々な朝日を楽しむことができます

市内では色々な朝日を楽しむことができます。びわ湖からの朝日も素晴らしいですが、今回は朝日の当たったメタセコイア並木の写真を「#おはセコイア」として多く投稿されていました。

(たかPからひと言)

朝日を見ると気持ち「シャキッ」となって、良いことがありそうな気がするね (^o^)/

instagramによる

## 「#タカシマノアサヒ2018」今年も絶景が届きました！



昨年12月に開催していました「#タカシマノアサヒ2018」キャンペーンにたくさんの投稿をいただきました。皆さんから投稿していただいた作品の一部を、紹介させていただきます。

#### 白鬚神社付近



#### 鳥居と朝日のコンビネーション！

太陽の昇る位置が一番南よりとなる冬至の前後が、鳥居と朝日を撮る絶好の時期となります。今回もこの時期に多くの方が白鬚神社に撮影に訪れ、インスタグラムに投稿されていました。

(たかPからひと言)

鳥居と朝日といっても、色々な撮り方があるんだね♪

キャンペーンは終わったけど、「#たかP写真館」では、みんなの写真を待ってるよ！



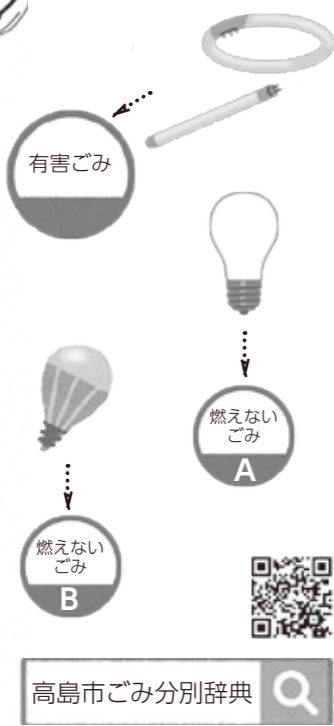
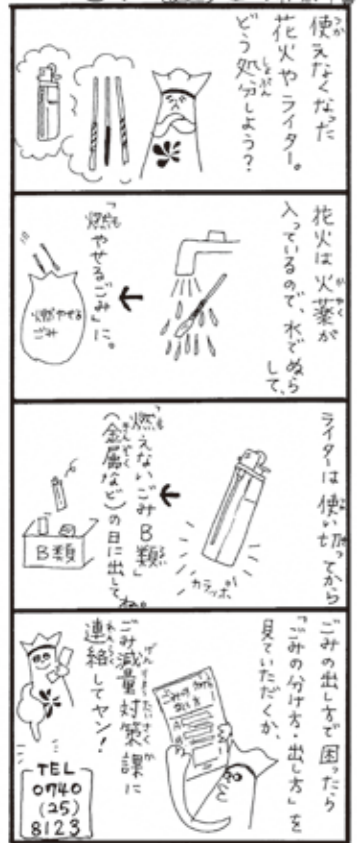
※紹介した写真はもちろん、まだまだたくさんの写真を見ることができます。ぜひこちらもご覧ください。



岡企画広報課 ☎ (25) 8114



こんなときどうする??



高島市ごみ分別辞典

一見同じようにごみに出せると思われがちですが、蛍光灯には水銀が使われていますので、有害ごみで出してください。(水銀はリサイクル素材として再生利用されます。)

LED照明は、水銀が使用されませんが、水銀が使用されている場合があります。LED照明は、水銀が使用されている場合があります。

蛍光灯と電球(白熱電球・LED照明)はごみの出し方が異なります!

蛍光灯と白熱電球の出し方



可燃ごみ搬出量  
現在、三重県の民間ごみ処理業者へ委託して焼却処分しています。ごみの量に応じてごみ処理費用を負担することになりますので、ごみ分別や減量にご協力ください。

測定月	収集量
平成 29年 12月分	1,177t
平成 30年 12月分	1,133 t(前年比 44t 減)

教育委員会の取り組み  
東京学芸大学との連携で授業改善

教育研究所 (32) 4482

本年度より、小学校で「特別の教科 道徳」が実施されていること(中学校では来年度より実施)や、平成32年度から小学校において外国語が教科化されることなど、新しい教育の実施に向けて、市内全小・中学校では研究を進めています。今年度は東京学芸大学との連携協定により、先進的な指導法を学ぶ機会を得て、充実した研究会を行っています。

道徳教育授業研究会  
(湖西中学校区)

12月6日(木)に湖西中学校第2学年全学級で「軽いやさしさ」という題材を用いて、道徳の公開授業と研究会を実施しました。

東京学芸大学附属小金井小学校の遠藤 信幸先生から「学年が一体となった授業づくりがなされ、生徒たちの豊かな心の成長につながる道徳が行われている」との評価をいただき、さらにこれから大切にすべき指導のポイントを示唆していただきました。



外国語教育授業研究会  
(朽木中学校区)

12月7日(金)に朽木東小学校第5学年で「道案内」をテーマに、英語を使ってふるさと朽木の名所を案内する外国語の公開授業と研究会を実施しました。

東京学芸大学附属世田谷小学校の名瀬 浩司先生から「授業が進むにつれて、子どもたちの英語を話す意欲の向上が手に取るようにみられた」と子どもたちの変化について言及され、音声中心に進める市の外国語教育への助言をくださいました。



高島市ふるさと応援寄付金  
「びわ湖高島えんむすび」事業

ふるさと納税制度は、高島市の特産品はもちろん、観光名所や歴史、暮らしぶりなどが全国に発信できる絶好のチャンスと捉え、JTBや市とゆかりのある高島屋などと提携し、楽天やANA等あらゆるチャンネルを活用し、連携強化しながら情報発信のさらなる充実を重ねてきました。

おかげさまで、昨年4月1日から12月31日までの間、全国各地からお寄せいただいた寄付金額が、4億5千万円に達するとともに、市としては12月末時点での過去最高の寄付金額を更新することができました。

併せて、市で営まれている豊かな暮らしを全国の寄付者の方々にお伝えできたことは、何よりも市民の皆さんの誇りを高めていくことにつながっていくものと考えています。

福井正明

市長雑記



環境放射線測定結果

原子力防災対策室 (25) 8133

12月平均値(平日測定) 前月平均値

マキノ(マキノ支所前駐車場)	0.060 $\mu$ Sv/h	0.058 $\mu$ Sv/h
今津(今津支所車庫付近)	0.037 $\mu$ Sv/h	0.034 $\mu$ Sv/h
朽木(朽木支所前駐車場)	0.063 $\mu$ Sv/h	0.063 $\mu$ Sv/h
安曇川(安曇川支所南側駐車場)	0.042 $\mu$ Sv/h	0.040 $\mu$ Sv/h
高島(高島支所東駐車場)	0.054 $\mu$ Sv/h	0.057 $\mu$ Sv/h
新旭(高島市役所本館北側玄関前)	0.050 $\mu$ Sv/h	0.049 $\mu$ Sv/h

※測定地点は他に24か所あります。測定結果は、市のホームページをご覧ください。  
※平常時の値はおおむね0.2 $\mu$ Sv/h以下です。

安全安心

交通事故発生状況

高島警察署 (22) 0110

(平成 30年 12月末現在)

内容	件数	前年比
人身事故発生件数	94件	-8件
死者数	1人	-3人
傷者数	124人	-15人

発生場所	件数
マキノ	8件
今津	19件
朽木	4件
安曇川	27件
高島	17件
新旭	19件

※概数



火災・救急・救助件数

消防総務課 (22) 5401

(平成 30年 12月末現在)

火災	件数	累計(1月~)
建物	1件	12件
車両	1件	4件
林野	0件	1件
その他	0件	15件

救急	件数	累計(1月~)
交通事故	9件	179件
一般負傷	37件	441件
急病	140件	1793件
その他	31件	375件

救助	件数	累計(1月~)
火災	0件	1件
交通事故	2件	19件
水難事故	1件	4件
その他	1件	23件



## がん治療と妊よう性

### 妊よう性とは？

男女問わず「妊娠する力」のことを言います。



### がん治療と妊よう性

がんの治療による影響で、治療中だけでなく治療後も、自らの力で子どもを持つことが難しくなる場合があります。

ただし、がん治療すべてに妊よう性低下のリスクがあるわけではありません。ご自身のリスクについては、がん治療医にご確認ください。

### 妊よう性の温存

生殖医療の進歩により、妊よう性を温存しながら、がん治療に取り組むことが可能になりつつあります。

### 妊よう性の温存方法

妊よう性温存治療のために、適切ながん治療を行わなかったり、がん治療を遅らせることは望ましくありません。妊よう性温存の治療を行う場合でも行わない場合でも、適切ながん治療を行ってから、妊娠・出産をすることが大切です。

女性	卵子凍結保存	採取した卵子を凍結します
	受精卵凍結保存	採取した卵子を精子と受精させ凍結します
	卵巣凍結保存 ※研究段階	手術により卵巣組織を採取し凍結します
男性	精子凍結保	射精した精子を凍結します
	精巣凍結保存	手術により精巣組織を採取し凍結します

### 医療費の助成

滋賀県では、がん患者ご本人の妊よう性温存処置に対する助成制度が受けられます。妊よう性温存の処置を受ける時点で県内にお住まいの43歳未満の方が対象です。詳しくは、お問い合わせください。

## 国保年金あらかると

国保年金課 ☎ (25) 8137  
大津年金事務所 ☎ 077 (521) 1789

## 年金請求の手続きは「予約相談」をご利用ください

全国の年金事務所では年金請求の手続きや年金受給者の方の年金相談の際に、皆さんをお待たせしないための「予約相談」を行っています。

### 《予約相談の時間帯》

- ◆月曜日：8時30分～18時  
※月曜日が祝日の場合は、翌営業日に18時までお受けします。
- ◆火～金曜日：8時30分～16時  
(祝日、年末年始は除きます。)
- ◆毎月第2土曜日：9時30分～15時

予約受付専用電話番号  
(予約のお申し込み電話番号)

☎0570(05)4890  
【ナビダイヤル】

### ▶電話受付時間

8時30分～17時15分  
※土曜日、日曜日、祝日、  
および年末年始は除きます。

- ▶「予約相談」希望日の1か月前から前日まで受け付けをしています。※当日の予約はできませんのでご了承ください。
- ▶お申し込みの際は、基礎年金番号が分かる書類（年金手帳や年金証書など）をご準備ください。



## 健康な口を目指します

市では、「お口の自己管理ができるようになるうー」を目標に歯科保健活動を行っています。その中で、むし歯予防の一つとして、平成28年度から5歳児を対象に園でフッ化物洗口を開始し、続いて平成29年度から小学校でも実施しています。開始から3年目の現在は、小学2年生の児童までがフッ化物洗口をしています。



### ◆フッ化物の働き

- ・歯の表面を丈夫にします
- ・溶けかけた歯の表面を修復します
- ・むし歯菌が酸をつくり出すのを抑えます

- ◆むし歯にしないための4つのポイント！
- ①磨き残しのない歯磨きをする
  - ②甘味制限を心がける  
(お菓子やジュースを控える)
  - ③定期的な歯科健診を受ける
  - ④フッ化物の利用

### 大腸がん検診(集団)受診はお済みですか？

日時：2月28日(木)  
9時30分～14時

回収場所：安曇川保健センター  
健康推進課

対象：40歳以上の方  
料金：500円

本年度ラストチャンスです！

まだ容器を持っていない方は事前に健康推進課または各支所窓口で受け取ることができます。

なお、医療機関での受診は3月30日(土)まで可能です。今回、都合の合わない方は、市内各医療機関で受診してください。



地域包括支援課 (地域包括支援センター) ☎ (25) 8150  
FAX (25) 8054

## あんしん 元気生活

生活支援コーディネーターの活動紹介

### 住民主体の支えあいの充実をめざして

ひとり暮らしの高齢者や認知症高齢者など日常の買い物や外出、ゴミ出しなど手助けや支援を必要としている人が増えています。市では、安心して地域で生活が続けられるように、医療や介護の公的サービスと合わせて、ちょっとした困りごとを住民が主体となって地域で支える仕組みづくりを進めています。

### ●生活支援コーディネーターをご紹介します！

- 熊谷 智香子さん (高島市社会福祉協議会)
- 吉見 恵理子さん (たかしま市民協働交流センター)



- 主な活動は？
- ①地域社会資源の調査  
公的サービスや民間サービス、ボランティア活動や地域介護予防の集まり、サロン、居場所などを広く地域社会資源といえます。市内でどのような地域社会資源があるのか取材や調査しています。
- ②ニーズ把握とサービスの調整  
高齢者がどのような支援を必要としているかニーズを把握します。その上で、今あるサービスにつなげたり、サービスが不足している場合はそれをつくり出すために話し合ったりします。

☆地域の中での住民同士の支えあいの活動が少しずつ広がっています！  
地域社会資源の取材を進め、冊子にまとめる予定です。人や資源、地元商店や企業などを巻き込んだ地域のネットワークをつくり、誰もが住みやすい市を目指します。